

## 射水市土地開発公社の経営健全化について

射水市土地開発公社（以下、公社という。）が実施する、稲積リバーサイドパーク・七美工業団地の事業は、全区画を売却・リース契約しているため、当面の間、新たな企業誘致活動ができない状況となっている。この事業の維持管理経費を軽減するため、射水市土地開発公社補助金を交付し公社の経営健全化を図る。

### 1 対象事業（平成29年度決算見込額）

項目	稲積リバーサイドパーク	七美工業団地	合計
(1)資産総額	792,226,692 円	254,497,770 円	1,046,724,462 円
土地（リース用地）	776,801,940 円	249,439,524 円	1,026,241,464 円
現金	15,424,752 円	5,058,246 円	20,482,998 円
(2)負債総額	810,799,038 円	323,191,500 円	1,133,990,538 円
長期借入金	796,000,000 円	319,000,000 円	1,115,000,000 円
預り金、前受収益	14,799,038 円	4,191,500 円	18,990,538 円
(3)支払利息（年間）	2,016,958 円	805,287 円	2,822,245 円
(4)リース満了時期	平成 47 年	平成 50 年	-

### 2 補助金の交付目的

長期借入金による負債を計画的に解消し、維持管理費の主な経費となっている支払利息を軽減することで、公社の経営健全化を図る。

3 平成29年度補助金交付額	長期借入金の元本償還に充当
・ 稲積リバーサイドパーク	<u>470,000,000 円</u>
・ 七美工業団地	<u>170,000,000 円</u>
計	<u>640,000,000 円</u>

### 4 今後の経営健全化について

新たな企業団地造成事業を公社で受け入れる環境を整えるため、計画的に健全化を進める必要がある。今後も公社を存続し、また有効に活用するためにも公社を健全に運営し、市の財政に大きな負担とならないよう平成30年度以降も継続して支援していく。

# 稲積リバーサイドパーク

INAZUMI river side park



- 開発区域面積 7.4ha
- 工業用地面積 5.9ha
- 交通条件
  - 国道8号…隣接 国道415号… 1 km (2分)
  - 小杉IC… 9 km (20分) 富山西IC… 9 km (20分)
  - 富山空港… 18km (35分) 富山新港… 3 km (5分)
- 用途 市街化調整区域  
(建ぺい率60%、容積率200%)
- 水利 工業用水…4,200m<sup>3</sup>/日 地下水…可

- 電力 6.6Kv
- 分譲単価 16,637円/m<sup>2</sup> (55,000円/坪)
- リース単価 年額 399円/m<sup>2</sup> (1,319円/坪)

# 七美工業団地

SHICHIMI industrial area



- 開発区域面積 9.2ha
- 工業用地面積 7.2ha
- 交通条件
  - 国道8号…2.5km (15分) 国道415号…0.5km (1分)
  - 富山西IC… 10km (20分) 富山空港… 20km (40分)
  - 富山新港… 1 km (2分)
- 用途 準工業地域
- 水利 上水道
- 電力 6.6Kv
- 分譲単価 15,125円/m<sup>2</sup> (50,000円/坪)
- リース単価 年額 326円/m<sup>2</sup> (1,078円/坪)